

第5回円空大賞円空賞

横尾忠則（よこおただのり）

プロフィール

- 1936年：兵庫県西脇市に生まれる
- 1969年：第6回パリ青年ビエンナーレ展版画部門でグランプリ受賞
- 1970年：大阪万博・せんい館パビリオンを制作
- 1972年：個展（ニューヨーク近代美術館）
- 1974年：兵庫県立近代美術館賞受賞、個展（アムステルダム市立美術館）
- 1976年：ヴェネチア・ビエンナーレ5人の国際デザイナー展
- 1982年：個展（ハンブルグ工芸美術館）、個展（パリ広告美術館）
- 1985年：第13回パリ・ビエンナーレ展に招待出品、第18回サンパウロ・ビエンナーレ展に招待出品
- 1986年：個展（イスラエル美術館）
- 1989年：第4回バンガラデッシュ・アジア・アート・ビエンナーレ展名誉賞受賞
- 1993年：第45回ヴェネチア・ビエンナーレ、トランスアクションズ・ペドロ・アルモドバル展
- 1995年：毎日芸術賞受賞
- 1997年：個展（兵庫県立近代美術館、神奈川県立近代美術館）
- 2000年：モダンコンテンポラリーアート MOMA（ニューヨーク近代美術館）
ニューヨークアートディレクターズクラブ殿堂入り
- 2001年：紫綬褒章受章、MOMAハイライト（ニューヨーク近代美術館）
個展（富山県立近代美術館）、個展（原美術館）
- 2002年：個展（東京都現代美術館、広島市現代美術館）
- 2003年：個展（京都国立近代美術館）
- 2005年：個展（熊本市現代美術館）
- 2006年：日本文化デザイン大賞受賞、個展（カルティエ現代美術財団（パリ））
- 2008年：個展（世田谷美術館兵庫県立近代美術館）

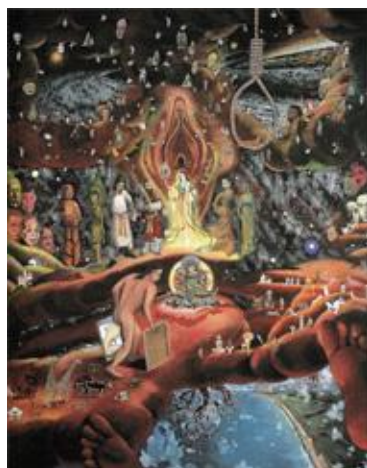


選評

横尾忠則氏の活躍について、今さら私が述べる必要はあるまい。私は、氏は岡本太郎に次ぐ鬼才であると思っている。彼の油彩画は彼の凄まじい内面を表したもので、それは華麗であり残酷でもあり陰惨ですらある。しかし彼のポスターは、依頼者の意思をよく理解し、それを彼流の愛情を込めた独創性によって思いきり自由に表現したものである。私事で恐縮であるが、私が書き、茂山千之丞が演出したスーパー狂言「ムツゴロウ」及び「王様と恐竜」のポスターと装束を横尾氏が担当したが、それはまさに鬼才の芸術であった。



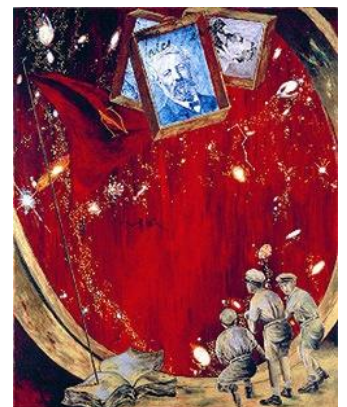
ロンドンの四日間
(1982年制作)



肉体の在処-天海の在方
(1998年制作)



実験報告
(1996年制作)



ジュール・ヴェルヌの海
(2006年制作)



暗夜光路旅の夜
(2001年制作)